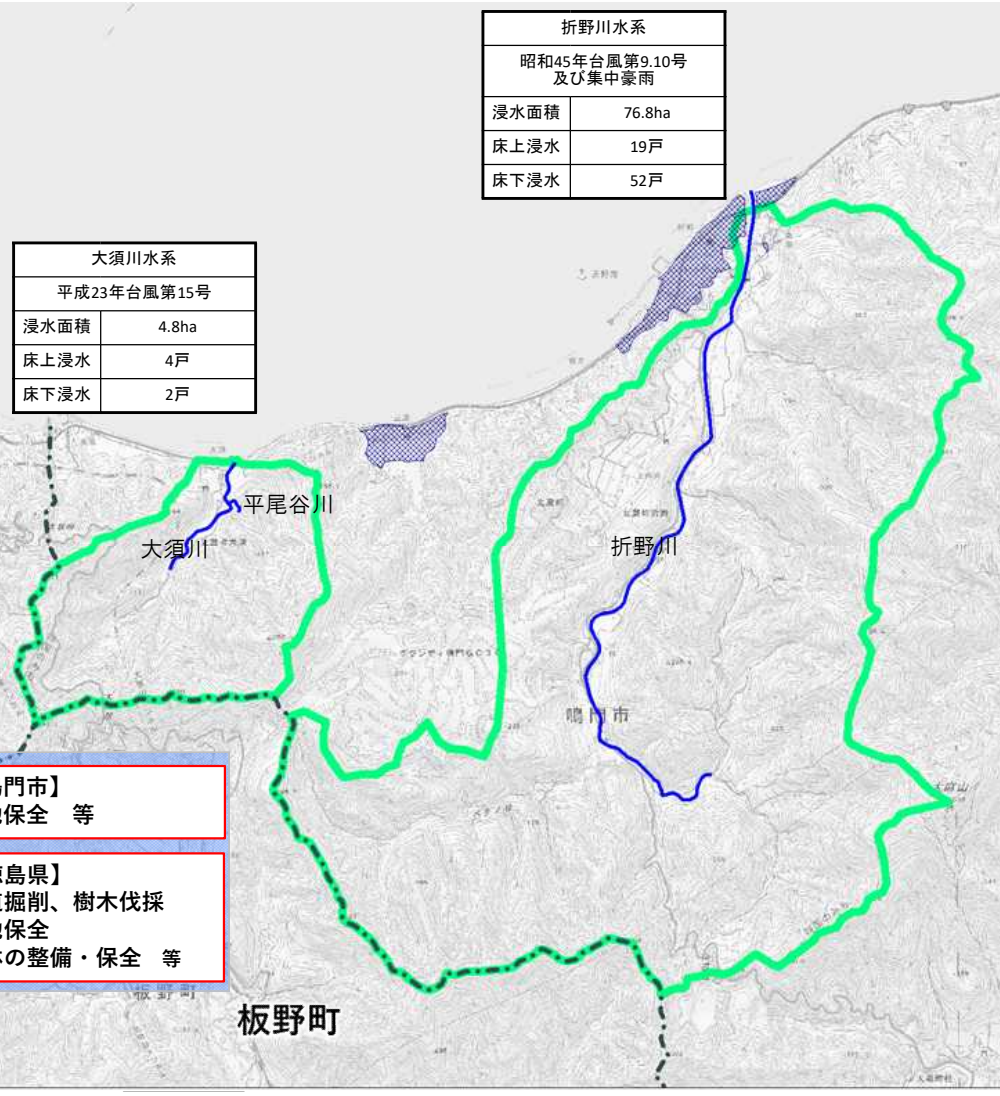


～ 香川県境に位置する瀬戸内海に注ぐ二級水系の流域治水 ～

近年、激甚化・頻発化する大規模自然災害や、切迫する南海トラフ巨大地震に備えるため、流域における水管理を総合的かつ計画的に推進する「とくしま流域水管理計画」をマスタープランとし、過去の浸水被害を踏まえ、浸水被害の軽減を図る。あわせて、高潮対策やソフト対策等により流域治水対策※に取り組む。



折野川水系	
昭和45年台風第9.10号及び集中豪雨	
浸水面積	76.8ha
床上浸水	19戸
床下浸水	52戸

大須川水系	
平成23年台風第15号	
浸水面積	4.8ha
床上浸水	4戸
床下浸水	2戸

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - ・水系内の河道掘削、樹木伐採、局所改良、維持修繕
 - ・排水施設・雨水排水路、用排水路等の維持修繕、老朽化対策
 - ・農地保全、森林の整備・保全

- 被害対象を減少させるための対策
 - ・不動産関係業界と連携した水害リスクに関する情報の解説等

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
 - ・水害リスク情報空白域の解消
 - ・ハザードマップ・水災補償の周知
 - ・避難訓練の実施、避難計画作成の促進
 - ・ファミリータイムライン等の作成支援
 - ・すだちくんメール等による防災、避難情報の発信
 - ・地域住民への水教育の推進
 - ・企業BCP策定の促進、建設業BCPの実行力の向上、港湾BCPの推進等

- 【鳴門市】
農地保全等
- 【徳島県】
河道掘削、樹木伐採
農地保全
森林の整備・保全等

【凡例】

実績浸水範囲 (平成16年台風第23号)	
対象河川	
流域界	
市町村界	

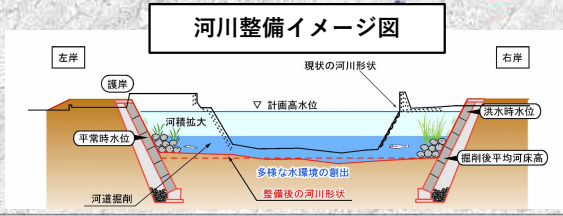
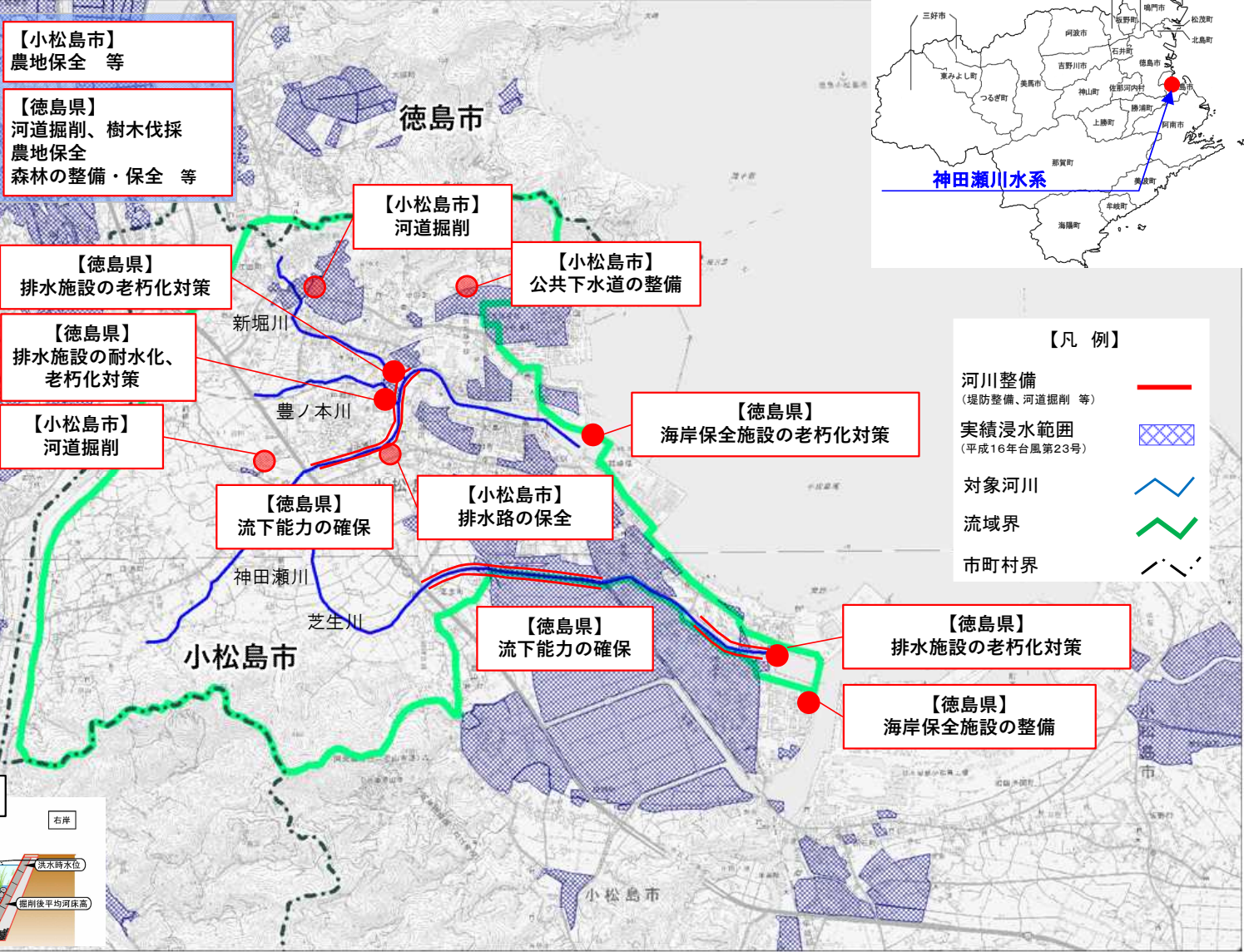
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

近年、激甚化・頻発化する大規模自然災害や、切迫する南海トラフ巨大地震に備えるため、流域における水管理を総合的かつ計画的に推進する「とくしま流域水管理計画」をマスタープランとし、海上交通の要衝である徳島小松島港に注ぐ神田瀬川水系について、年超過確率1/5の規模の洪水※1を安全に流すとともに、地震・津波対策やソフト対策等により、流域治水対策※2に取り組む。

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - ・河川改修【流下能力の確保】
 - ・水系内の河道掘削、樹木伐採、局所改良、維持修繕
 - ・公共下水道の整備
 - ・排水施設、公共下水道、用排水路等の維持修繕、老朽化対策
 - ・海岸保全施設の整備
 - ・農地保全、森林の整備・保全 等

- 被害対象を減少させるための対策
 - ・立地適正化計画に基づく安全でコンパクトなまちづくりに向けた取り組み
 - ・市街化調整区域内の浸水ハザードエリア等における許可の厳格化
 - ・不動産関係業界と連携した水害リスクに関する情報の解説
 - ・地域の安全・安心に寄与する地域振興拠点整備の推進 等

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
 - ・水害リスク情報空白域の解消
 - ・ハザードマップ、水災補償の周知
 - ・水防団等との重要水防箇所の点検及び水防訓練
 - ・避難訓練の実施、避難計画作成の促進
 - ・ファミリータイムライン等の作成の支援
 - ・地域住民への水教育の推進
 - ・すだちくんメール、SNSやため池監視カメラ等による防災・避難情報の発信
 - ・企業BCP策定の促進、建設業BCPの実行力の向上、港湾BCPの推進 等



※1毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/5（20％）程度である洪水
 ※2具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。